国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Press Release

令和８年 10 月１日
東北地方整備局
防 災 グループ

TEC-FORCE と多様な主体との連携を「見える化」

～協力事業者等による TEC-FORCE ロゴマークの使用を開始します～

東北地方整備局では、災害時に被災地を支援する TEC-FORCE の災害対応力を引き上げるため、民間企業の社員、関係業団体、学識経験者等、専門性を持った多様な主体との連携を強化しています。

TEC-FORCE と多様な主体との連携を広く社会に「見える化」し、TEC-FORCE の社会的な認知度の向上と継続的な連携につなげるため、協力事業者等による TEC-FORCE ロゴマークの使用に取り組みます。

これにより、協力事業者等は TEC-FORCE ロゴマークを、自社のウェブサイト、公式 SNS、パンフレット等で使用することができます。

ロゴマークの使用を通じて、行政と協力事業者等が連携して災害対応に取り組んでいることを広く発信し、TEC-FORCE 活動への理解促進と地域防災力の向上につなげていきます。

○協力事業者等
- TEC-FORCE 予備隊員が所属する企業・機関
- TEC-FORCE パートナーとして登録されている法人・業団体及びその会員企業
- TEC-FORCE アドバイザーが所属する大学・機関

○使用可能な媒体
- ウェブサイト
- 公式 SNS アカウント
- パンフレット
- PDF 資料等

〔TEC-FORCE ロゴマーク〕

国土交通省
TEC-FORCE
Technical Emergency Control FORCE

〈発表記者会〉青森県政記者会、岩手県政記者クラブ、宮城県政記者会
秋田県政記者会、山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ
東北電力記者会、東北建設専門紙記者会

【問い合わせ先】
東北地方整備局　災害対策マネジメント室長　金（こん）　真一郎（しんいちろう）（内線 2181）
課長補佐　本城谷（ほんじょうや）　則明（のりあき）（内線 2182）
住　所：仙台市青葉区本町 3-3-1　仙台合同庁舎 B 棟
電　話：022-225-2171（代表）

TEC-FORCEの増強と多様な主体との連携による新たな応援体制の構築

国土交通省

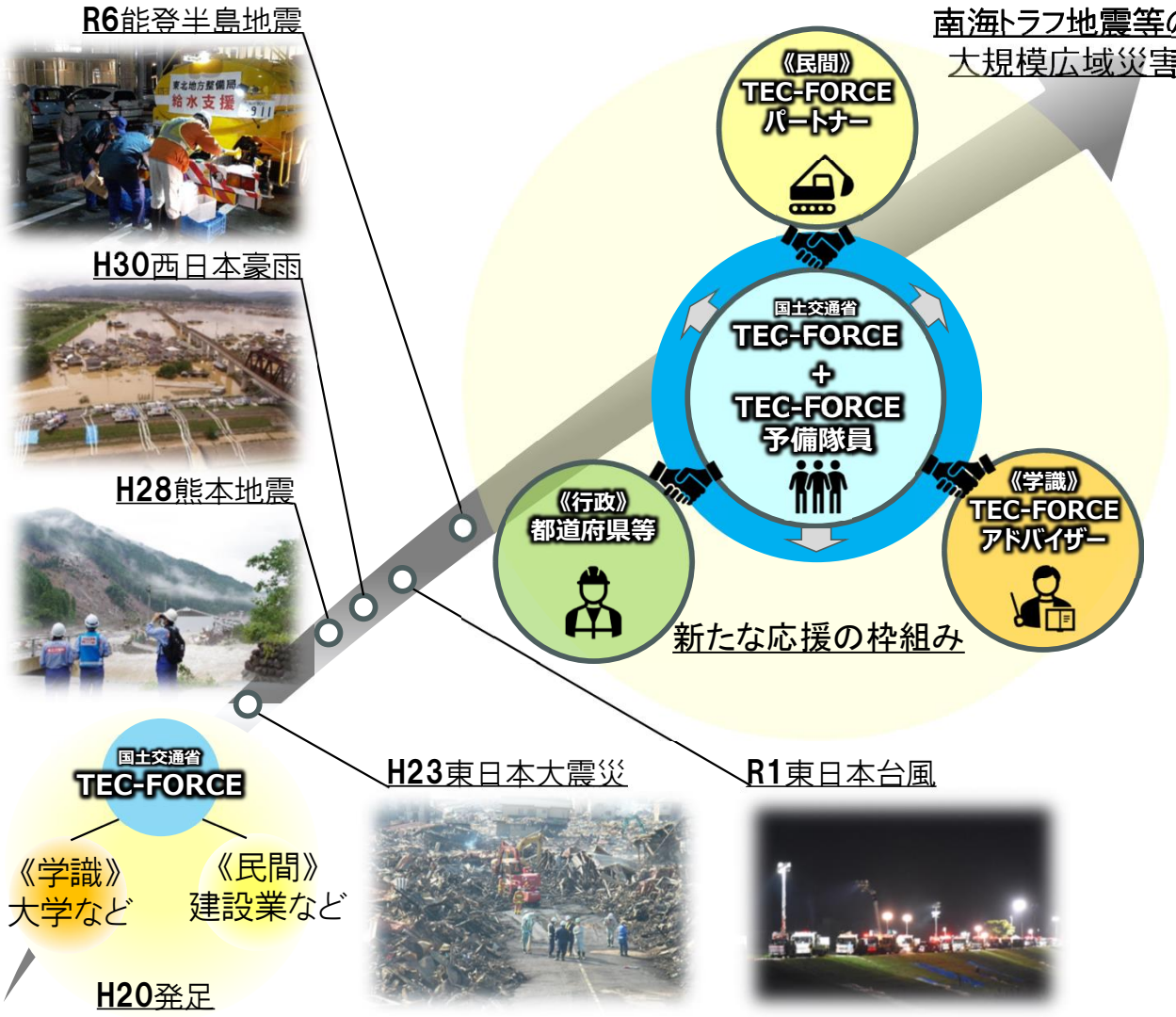
参考

～大規模広域災害に備え、災害対応力を格段に引き上げ～

○TEC-FORCEは平成20年の発足以来、東日本大震災や西日本豪雨など**様々な災害における現場対応を積み重ね、蓄積した知見を次なる災害対応に活かすことで着実に備えを充実**してきた。

○能登半島地震等の経験も踏まえ、**気候変動により激甚化・頻発化する水災害**や**切迫する南海トラフ地震等の大規模広域災害**に対応するためには、**現在の災害対応力を格段に引き上げることが必要**になる。

○**国土交通省の持つ現場力・総合力を活かした被災自治体への応援の強化に向け、TEC-FORCEの増強と行政機関・民間企業・学識者などの専門性を持った多様な主体との更なる連携強化による新たな応援体制**を構築していく。



《TEC-FORCE予備隊員》

専門的な知識を有する民間企業等の人材をTEC-FORCE隊員として非常勤雇用する制度の創設により、人員体制を強化。

《TEC-FORCEパートナー》

民間企業等との災害協定の拡充により、広域的な被災自治体応援においてもTEC-FORCEと一体的に活動できる体制を確保。

《TEC-FORCEアドバイザー》

学識者の方々から災害対応の技術的助言を得る枠組みの創設により、技術的判断が難しい事案に対応する体制を確保。

《都道府県等との連携》

平時から、都道府県等の危機管理部局や土木部局等との合同研修等による連携を強化することにより、被災地における一体的な活動を促進。